

ちくしのクリップ

問 秘書広報課

1/29

地域全体で文化財を 継承していくために

第69回文化財防火デーに伴う消防演習

3年ぶりに武蔵寺で消防演習を行い、自治会長の皆さんによる水消火器訓練、筑紫野太宰府消防本部と市消防団による放水訓練が行われました。武蔵寺から119番通報があった想定で、消防隊が駆けつけ、ポンプ車からホースを延長し、放水を行いました。副住職の井上 亮尚さんは「気持ちを新たに防火に気をつけていきたいです」と話していました。



境内で放水を行う消防団員と消防署員

1/15

燃える炎に 新年の願いを

筑山中学校ほうげんぎょう

一年間の無病息災と3年生の希望進路実現を願う恒例のほうげんぎょうが行われました。保護者や保護者OB、PTA本部役員、教員・生徒が協力して門松を解体し、竹を運び、「燃えろ筑山魂」の旗がたなびく大きなやぐらを組み上げました。生徒の代表が火を付けると、勢いよく燃え、竹がはじけて大きな音が響くたび、生徒たちは驚きの声を上げていました。



生徒が書いた短冊を願いとともに燃やしました

1/29

新たな集いの場が完成

朝倉街道団地公民館 落成式

朝倉街道団地公民館の落成式が行われました。式典には地元住民も多く出席し、新しく完成した公民館に期待を寄せていました。式の後には、九州産業大学附属九州産業高校と太鼓部による演奏も行われ、大いに盛り上がりました。朝倉街道団地区長の田口 洋一さんは「みんなが笑顔で集える明るい公民館にしていきたい」と話をしてくれました。



新しく完成した朝倉街道団地公民館

1/15

みんなで作ったカルタ 中学生が白熱

筑紫よかまちカルタ大会

市制50周年を記念して、地域にゆかりのあるカルタをつくらうと、筑紫小・筑山中の児童生徒の協力で筑紫よかまち協議会がカルタを作成しました。

この日、このカルタを使用した初めての大会(中学生の部)が筑山中で行われ、1・2年生の各クラスから3人1組の代表が出場しました。大会は大変盛り上がり、素早く絵札を取り合い、試合を楽しみました。



枚数が少なくなってくると、白熱する場面も

2/5 タスキでつなぐチームの絆

第67回筑紫野市駅伝大会

3年ぶりとなる筑紫野市駅伝大会が総合公園で開催されました。本大会は一般、中学、女子の三つの部に分かれ、合計35チーム総勢175人が激走を見せました。中継地点では、前の走者が次の走者へタスキを渡すとともに、次の走者は前の走者へ「よく頑張った」「ナイスラン」などと労いの声をかけあい、どのチームも一丸となって自分たちの走りに挑戦していました。



一斉にスタートする第一走者の選手たち

上位でゴールしたチームに話を聞くと、「最初の1000メートルを全力で走りきる」や「スタートから2キロメートル地点で仕掛ける」など各チームとも優勝に向けての戦略を立てて競技に臨んでいました。中学の部で優勝した二日市中陸上競技部Aは、全チームの中でも一番にゴールテープを駆け抜け、優勝を皆で喜んでいた。



全チームの中でも一番にゴールした「二日市中陸上競技部A」

2/9～3/5 健やかな成長と幸せを願って

永岡自治区ひな祭り

永岡公民館では12セットのさまざまなひな人形が飾られています。ひな人形は、地元住民などからいただいたり借りて展示されており、各家庭でのひな人形の思い出なども併せて紹介されています。会場では子ども用着物のレンタルと着付けも行っており、ひな人形との記念撮影もできます。ひな祭りは3月5日(日)まで10時～12時・13時～15時の間で開催されています。



立派なひな人形に子どもたちも興味津々

2/8 青空に飛んだ
みんなのロケット

二日市小学校でロケット作成教室

6年生の授業で、株式会社植松電機の植松 努社長による「やってみること・夢を持つことの大切さ」についての講話が行われました。これは、児童たちが、以前の授業でつながりのできた植松さんに直接講師の依頼を行って実現しました。その後の体験学習で、児童たちはロケットの作成に挑戦。皆で作ったロケットは点火すると空高く飛び上がりました。



ロケットの作成から発射まで児童たちが行いました